

1月

<屋根の雪下ろし安全ポイント！>

- ①気温の高い日は、屋根に上るのを避けましょう
- ②「はしご」は確実に固定し、命綱を正しく着用してから作業しましょう
- ③軒先は特に注意し、2人以上で作業しましょう

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
1956年(昭和31)弥彦神社庄死事故 新潟県弥彦村の弥彦神社で群集なだれが発生。数百人が石段から転落、死者124人、負傷者94人	1997年(平成9)ナホトカ号重油流出事故 島根県沖でロシア船籍タンカー「ナホトカ号」から重油流出、本県を含む10府県沿岸に被害		2006年(平成18)平成18年豪雪 全国的に大雪、全国の死者152人、負傷者2,145人、県内は死者13人、負傷者270人(県豪雪本部設置)	2001年(平成13)豪雪 新庄や米沢では20年ぶり、尾花沢では34年ぶりの記録的大雪、車が視界不良により線路を走行する事故相次ぐ、死者11人、負傷者204人(県豪雪本部設置)		1981年(昭和56)豪雪 全国的に低温・大雪、山形でも最深積雪113cmの記録的大雪、死者133人、不明者19人、負傷者2,158人、県内は死者13人、負傷者101人(県豪雪本部設置)
8	9	10	11	12	13	14
				1914年(大正3)桜島噴火 鹿児島市の桜島が噴火(大正大噴火)、降灰は東北地方まで達したという、死者58人、負傷者112人	1945年(昭和20)三河地震(M6.8) 愛知県南部で被害が大きく、死者2,306人、全壊家屋7,221戸、半壊16,555戸	1978年(昭和53)伊豆大島近海の地震(M7.0) 前震が活発、気象庁が伊豆地方に地震情報発表、死者25人、負傷者211人
15	16	17	18	19	20	21
1993年(平成5)釧路沖地震(M7.8) 北海道釧路を中心に被害、死者2人、負傷者967人、全壊家屋2戸、半壊73戸、一部破損565戸 【防災とボランティア週間1/15~21】	1984年(昭和59)庄内大雪 県内は大雪となり酒田・鶴岡の国道7号で車約400台が立ち往生、炊きだしやパンなどが供給された	1995年(平成7)阪神・淡路大震災(M7.3) 死者6,433人、負傷者4万人以上、全・半壊家屋24万戸以上 【防災とボランティアの日】	1657年(明暦3)明暦の大火 江戸の大半焼失、死者10万8千人		1918年(大正7)大鳥鉾山雪崩 朝日村大鳥鉾山で雪崩、死者150人、負傷者17人	
22	23	24	25	26	27	28
			1963年(昭和38)38豪雪 北陸地方を中心に大雪、各交通機関がストップ、孤立集落が多数発生、小国町で5.5mの積雪で一時孤立、全国の死者228人、県内の死者6人、負傷者1人	1949年(昭和24)法隆寺金堂火災 奈良県の法隆寺金堂が火災 【文化財防火デー】		
29	30	31				
	30日:1974年(昭和49)豪雪 県内は38豪雪を上回る積雪状態、交通の混乱、孤立する町村、集落が続出、死者4人、負傷者14人(県豪雪本部設置)					

2月

<除雪機使用の安全ポイント!>

- ①回転部に近づくときは、「エンジン停止」「回転停止」を確認しましょう
- ②発進時は、転倒しないよう足元や障害物に注意しましょう
- ③作業中は、除雪機の前には絶対に人を近づけないようにしましょう

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
				1977年(昭和52)豪雪 全国的に大雪、鹿児島20cm、八丈島2cm、死者101人、負傷者834人、県内は山形で昭和15年以来の大雪となり死者8人、負傷者16人(県豪雪本部設置)		1984年(昭和59)豪雪 太平洋側でも雪の被害多発、関東で死者131人、負傷者1,366人、県内は死者17人、負傷者55人、(2/21県豪雪本部設置)
5	6	7	8	9	10	11
		1980年(昭和55)豪雪 県内は昭和49年・52年の積雪を上回る所が相次ぎ、交通が混乱し県民生活に影響、死者5人、負傷者52人(県豪雪本部設置)	1982年(昭和57)ホテル火災 東京都赤坂のホテルニュージャパンで火災、死者33人	1961年(昭和36)豪雪 県内猛吹雪、山形市93cm、尾花沢233cm、米沢198cm、月山月の沢では600cmを記録 1987年(昭和62)都市ガス爆発 酒田市で都市ガス爆発、負傷者7人		
12	13	14	15	16	17	18
		1994年(平成6)置賜地吹雪 13日から15日にかけて置賜地方で強い地吹雪が発生、車が立ち往生、車に閉じ込められ2人死亡	1895年(明治28)蔵王山噴火 蔵王山が噴火、お釜が沸騰し火山泥流が発生(1895年中に数回噴火)			
19	20	21	22	23	24	25
	1952年(昭和27)能代大火 秋田県能代の中心街を燃えつくす、死者3人、負傷者3,965人、焼失家屋7,240戸	1983年(昭和58)蔵王温泉火災 蔵王温泉街の旅館から出火、本館と別館が全焼し、隣接の旅館など6棟が焼失、ホテルの従業員ら5人とスキー客6人が焼死	1997年(平成9)竜巻 温海町で一部破損家屋3戸			1952年(昭和27)雪崩 吾妻山系及び飽海郡大沢で雪崩発生、死者5人 2009年(平成21)地すべり 鶴岡市大綱七五三掛で地すべり、25人が自主避難、家屋等解体
26	27	28	29			
1999年(平成11)秋田県沖地震(M5.3) 遊佐5弱、酒田・八幡・平田4の震度を記録、県内は庄内中心に破損家屋217戸、停電1,038戸、断水112戸		1772年(明和9)江戸明和の大火 目黒の大円寺から出火、江戸934町焼失、死者14,700人 2010年(平成22)チリ中部沿岸地震による津波 太平洋沿岸に大津波警報が発令され、全国で避難指示493,105人、避難勧告1,192,645人				

3月

<融雪等に注意!>

- ①屋根からの落雪・落水に注意し、軒下には近づかないようにしましょう
- ②雪どけによる河川の増水に注意し、川に近づかないようにしましょう
- ③雪で側溝や水路が隠れている場合があるので注意しましょう

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
				1974年(昭和49)鳥海山噴火 153年ぶりに鳥海山噴火 1951年(昭和26)雪崩 中川村永野(現上市市)で雪崩、死者・不明者2人、負傷者3人		1933年(昭和8)昭和三陸地震津波(M8.1) M8.1の地震と津波が発生し、三陸沿岸を中心に死者・不明者3,064人、流失家屋4,034戸、倒壊1,817戸、県内は損壊家屋7戸
4	5	6	7	8	9	10
1806年(文化3)丙寅の大火 江戸530町焼失、死者1,200人	1940年(昭和15)米坂線雪崩 小国町の米坂線小国、玉川口間で雪崩のため列車転覆、死傷者多数 1966年(昭和41)土砂崩れ 西川町で旅館埋没、死者7人		1927年(昭和2)北丹後地震(M7.3) 被害は京都府丹後半島の頸部が最も激しく、死者2,925人、全壊家屋12,584戸 [消防記念日]			
11	12	13	14	15	16	17
2011年(平成23)東日本大震災(M9.0) 岩手、宮城、福島3県を中心に被害、死者16,019人、行方不明3,805人(余震含む:2011年10月現在)。			1872年(明治5)浜田地震(M7.1) 島根県の石見・出雲を中心に被害、1週間ほど前から鳴動、当日には余震もあった、倒壊家屋5,000戸、死者552人			1995年(平成7)山形市地すべり 山形市滝の平地区で発生、22世帯が一時避難、一部破損家屋4戸、断水37戸(市災害対策本部設置)
18	19	20	21	22	23	24
		2005年(平成17)福岡県西方沖地震(M7.0) 福岡県福岡市を中心に被害が大きく、死者1人、負傷者1,087人、全壊家屋133戸、半壊244戸	1934年(昭和9)函館大火 函館市街の1/3を焼失、死者2,166人、焼失家屋24,186戸			2001年(平成13)芸予地震(M6.7) (24日)広島県河内町などで死者2人、負傷者288人
25	26	27	28	29	30	31
2007年(平成19)平成19年能登半島地震(M6.9) 石川県能登・七尾市・輪島市・穴水町等で被害が甚大、死者1人、負傷者359人、全壊家屋638戸、半壊1,563戸、一部破損13,556戸	1801年(享和元)鳥海山噴火 鳥海山が噴火、新山を形成、泥流発生・死者8人(1800~1804年、1801年に活発)	1962年(昭和37)融雪 大江町土砂崩れ、堤防決壊、尾花沢市で土砂崩れ、負傷者1人			1979年(昭和54)強風 県内全域に強風が吹き、負傷者26人、全壊家屋4戸、半壊99戸、一部破損2,818戸	2000年(平成12)有珠山噴火 北海道の有珠山が噴火、火口からの熱水噴出により熱泥流が発生し洞爺湖温泉街まで流出、避難者16,000人

4月

<山火事予防!>

- ① 枯れ草等のある火災が起こりやすい場所での、たき火はやめましょう
- ② たき火等で火気を使用した後は、完全に火を消しましょう
- ③ たばこは指定された場所で喫煙し、投げ捨てはやめましょう

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
		1962年(昭和37)融雪 4月上旬から置賜地方を中心に融雪による堤防決壊や土砂崩れなどが発生、4/8には土砂崩れにより死者1人	1961年(昭和36)融雪洪水 最上川上流が増水、村山・置賜地方で被害	1891年(明治24)火災 北村山郡楯岡村(現村山市)より出火、家屋136戸、警察、税務署が焼失		
8	9	10	11	12	13	14
1961年(昭和36)地すべり 新庄市鳥越地区で暖気と降雨で地盤がゆるみ、外塚、新庄炭鉱の専用道路や付近水田が埋没	1872年(明治5)大火 宮内(現南陽市)大火 300戸焼失 [春季火災予防運動4/9~22]				1895年(明治28)火災 本沢村長谷堂(現山形市)より出火 73戸焼失 1960年(昭和35)融雪洪水 置賜地方で堤防決壊、土砂崩れ	
15	16	17	18	19	20	21
		1952年(昭和27)鳥取大火 鳥取県鳥取市より出火、戦後最大の都市火災、死者3人、負傷者3,965人、焼失家屋7,240戸				
22	23	24	25	26	27	28
		1951年(昭和26)温海大火 温海温泉で出火、温泉街が全焼、焼失312世帯	2005年(平成17)JR福知山線列車脱線事故 兵庫県尼崎市でJR福知山線が脱線転覆、死者107人、負傷者549人	1974年(昭和49)大蔵村赤松地区土砂崩れ 大蔵村赤松で死者17人、負傷者13人、全壊家屋20戸(県対策本部設置)	1953年(昭和28)阿蘇山噴火 熊本県の阿蘇山が噴火、死者5人、負傷者91人	1899年(明治32)大火 山形市六日町、百姓町より出火、家屋438戸、寺院2、小学校1を焼失
29	30					
	1962年(昭和37)宮城県北部地震(M6.5) 宮城県北部を中心に死者3人、全壊家屋340戸、半壊1,114戸					

5月

<地震発生!..その時>

- ①地震発生時は、まず落ち着いて身の安全を確保しましょう
- ②海岸沿いでは、津波に備え高台に避難しましょう
- ③隣近所で声を掛け合うなど、地域のみんなで助け合いましょう

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
		1939年(昭和14)男鹿地震(M6.8) 秋田県の男鹿半島頸部で被害大、死者27人、全壊家屋479戸、半島西部が最大44cm隆起		1955年(昭和30)大火 秋田県大館市より出火、死者1人、負傷者20人、焼損345戸		
6	7	8	9	10	11	12
		1911年(明治44)大火 山形市七日町より出火、県庁・市役所・警察署・裁判所・学校・会社・銀行・神社仏閣など1,340戸焼失		1976年(昭和51)朝日町古横ガス爆発事故 朝日町古横地内のトンネル工事中にガス爆発事故が発生、死者9人、負傷者1人		1898年(明治31)大火 西里村(現河北町)より出火、109戸、500余棟焼失
13	14	15	16	17	18	19
1950年(昭和25)大火 長野県上松町より出火、死者18人、負傷者153人、焼損615戸 1972年(昭和47)千日デパート火災 大阪ミナミの千日デパートより出火、死者118人			1968年(昭和43)十勝沖地震(M7.9) 青森を中心に北海道南部・東北で被害、死者52人、負傷者330人、全壊家屋673戸、半壊3,004戸、県内は停電1,800戸			1893年(明治26)吾妻山噴火 福島県側の吾妻山で噴火、6/7に火口付近調査中の2人が死亡
20	21	22	23	24	25	26
1946年(昭和21)大火 福島県田島町より出火、負傷者31人、焼損515戸		1917年(大正6)大火 米沢市で火災、死者10人、家屋2,139戸延焼	1960年(昭和35)チリ地震津波 南米チリ沖地震に伴う津波が各地に襲来、北海道南岸、三陸沿岸、志摩半島付近で被害大、死者・不明者142人、全壊家屋1,500余戸、半壊2千余戸 1925年(大正14)北但馬地震(京都府)(M6.8)	1926年(大正15)十勝岳噴火(24日)北海道の十勝岳で噴火、火口丘が崩壊、泥流が発生し周囲の雪を溶かし2ヵ村埋没、死者144人、不明者21人、負傷者200人		1983年(昭和58)日本海中部地震(M7.7) 秋田を中心に被害、日本海側で津波発生、死者104人(津波100人)、負傷者163人、全壊家屋934戸、県内では一部破損1戸、文教施設23 2003年(平成15)宮城県沖の地震(M7.1) 全体で負傷者174人、県内は負傷者10人
27	28	29	30	31		
		1961年(昭和36)三陸大火 岩手県新里村(三陸)より出火、死者5人、負傷者97人、焼損1,062戸				

6月

<水害・土砂災害への備え!..その1>

- ①過去に地域で発生した水害・土砂災害などを確認しましょう
- ②避難場所や避難経路を実際に歩いて確認しましょう
- ③「3日分の非常食」「非常持出品」を準備しましょう

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
						2004年(平成16)航空機事故 山形空港にヘリコプターが墜落、死者1人、重傷者1人
3	4	5	6	7	8	9
1991年(平成3)雲仙普賢岳 大火砕流 長崎県の雲仙普賢岳で大規模な火砕流が発生、消防団・報道関係者など死者41人、不明者3人、負傷者11人、被害家屋2,593戸			1990年(平成2)梅雨前線 7月下旬までに九州・東北地方を中心に大きな被害、土砂崩れ・浸水、死者32人、負傷者109人、全壊家屋219戸、半壊290戸、県内は特に6/26・27にかけて床下浸水などの被害		1989年(平成元)梅雨前線 梅雨前線により6月上旬～7月下旬まで西日本から東日本を中心に大雨、死者16人、負傷者3人	
10	11	12	13	14	15	16
	2010年(平成22)梅雨期における大雨 6月11日から7月19日までの間に、全国的に断続的大雨となり、岐阜県や広島県を中心に死者16人、行方不明者5人、県内は床上浸水9戸、床下浸水47戸	1978年(昭和53)宮城県沖地震(M7.4) 宮城で被害大、全体で死者28人、負傷者1,325人、全壊家屋1,183戸、半壊5,574戸、県内は負傷者1人、全壊1戸、停電19万戸 1990年(平成2)長井市幸町の爆発火災		2008年(平成20)岩手・宮城内陸地震(M7.2) 岩手宮城の県境を中心に被害大、全国で死者13人、行方不明者10人、県人が県外で3人死亡、2人行方不明、県内では重傷者1人	1896年(明治29)明治三陸地震(M8.5) 津波が北海道より宮城県牡鹿半島にいたる海岸に襲来し死者約2万2千人、津波はハワイやカリフォルニアに達す	1964年(昭和39)新潟地震(M7.5) 酒田・新庄等で震度5、県内は死者9人、負傷者91人、全壊家屋486戸、半壊1,189戸(県災害対策本部設置)
17	18	19	20	21	22	23
	1949年(昭和24)デラ台風 梅雨前線が活発化、全国で水害、愛媛県で漁船多数遭難、客船「青葉丸」が沈没、死者252人、不明者216人、全壊家屋1,410戸			2006年(平成18)梅雨前線 梅雨前線の活動が活発化、西日本を中心に大雨、死者30人、不明者2人、全壊家屋300戸	1952年(昭和27)ダイナ台風 静岡県を中心に関東以西の各地で被害、死者65人、不明者70人、負傷者28人	1953年(昭和28)梅雨前線 九州北部に大雨、死者758人、不明者265人、負傷者2,720人、全・半壊・流失家屋35,655戸
24	25	26	27	28	29	30
1955年(昭和30)大雨 (24日)鳥海・月山・朝日山系が大雨となり庄内で河川増水、死者3人、不明者2人、負傷者4人、全壊・流失家屋48戸、床上浸水1,472戸		1833年(天保4)最上川大洪水 最上川が大洪水となり流失家屋・死者多数、農作物壊滅	2000年(平成12)三宅島噴火 前日より群発地震が発生、27日に海底噴火が確認、約2,500年ぶりと言われる雄山山頂陥没による噴火が7/8に発生、火山性ガスの放出により9/2に島外避難指示発令	1948年(昭和23)福井地震(M7.1) 被害は福井平野及びその付近に限られ、死者3,769人、倒壊家屋36,184戸、半壊11,816戸、焼失3,851戸		
				1978年(昭和53)山辺町根際ガス爆発事故		

7月

<水害・土砂災害への備え!..その2>

- ① テレビ・ラジオなどで最新の気象情報を確認しましょう
- ② 大雨や洪水警報・土砂災害警戒情報などが発表されたら避難準備をしましょう
- ③ 広報車や町内会・自主防災組織から伝えられる情報に注意しましょう

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
		1961年(昭和36)昭和36年梅雨前線 全国各地で水害、死者・不明者357人、 負傷者1,320人、全壊・流失家屋1,758 戸、県内は負傷者2人				
8	9	10	11	12	13	14
		1804年(文化元)象潟地震(M7.0) 秋田、庄内で被害大、5月より付近 で鳴動、死者500人以上、倒壊家屋 5千以上で津波も発生	2011年(平成23)落雷 山辺町で落雷により死者1人	1993年(平成5)北海道南西 沖地震(M7.8) 津波で奥尻島の被害甚大、死者202人、 不明者28人、負傷者323人、全壊家屋 509戸等、県内は飛島で住民避難	2004年(平成16)平成16年7月新潟・福島豪雨 新潟県で堤防が決壊し死者16人、全壊 家屋70戸、半壊5,354戸など 2006年(平成18)羽越本線土砂崩れ 鶴岡市小岩川のJR羽越本線沿線で土砂崩れ	1956年(昭和31)村山・置賜洪水 朝日・吾妻・飯豊山岳一帯に大雨、 死者5人、負傷者16人、全壊家屋5 戸、半壊40戸、床上浸水4,102戸
15	16	17	18	19	20	21
1971年(昭和46)県中北部豪雨 前線の影響により豪雨、県中北部を中 心に被害大、死者4人、負傷者6人 1888年(明治21)磐梯山噴火 福島県の小磐梯山が噴火し山体崩落、死者461人	2007年(平成19)新潟県中越 沖地震(M6.8) 新潟県柏崎市・刈羽村で被害甚大、死者15 人、負傷者2,345人、全壊家屋1,259戸、半壊 5487戸、一部破損34,485戸、柏崎刈羽原子 力発電所の3号機で火災	2004年(平成16)平成16年7月福井豪雨 福井県や岐阜県で被害大、各地で堤 防決壊、多数の浸水害が発生、死者4 人、不明者1人、負傷者19人、全壊家 屋57戸、半壊142戸	2006年(平成18)平成18年7月豪雨 長野県、鹿児島県を中心に15日～24日 にかけて大雨、全国で死者28人、不明 者2人、負傷者46人、家屋全壊275戸、 半壊1,264戸、一部破損169戸、床上浸 水1,572戸、床下浸水5,424戸	1944年(昭和19)最上・庄内豪雨 最上北部を中心に庄内北部にかけ 大豪雨、死者7人、負傷者55人、全 壊・流失家屋94戸、半壊106戸、床 上浸水3,032戸	1958年(昭和33)台風11号 県内は山岳地帯で豪雨となり各地 で河川氾濫し死者1人、負傷者2人、 全壊家屋6戸、半壊41戸、床上浸水 1,205戸	2009年(平成21)平成21年7 月中国・九州北部豪雨 山口県と九州北部を中心に大雨となり、死者 31人、負傷者55人、全壊家屋48戸(この日、 山口県防府市の特別養護老人ホームに土石 流が流入し入居者7人死亡)
22	23	24	25	26	27	28
1959年(昭和34)県南・中部 大雨 鳥海・月山・朝日山系で大雨、朝日 山系の河川が増水、死者3人、負傷 者2人、半壊家屋2戸	1982年(昭和57)昭和57年7月豪雨 梅雨前線の活発化、台風の影響も加わ り長崎県を中心に記録的な大雨、死者 不明者557人、負傷者1,056人、全壊・流 失家屋2,977戸、半壊10,205戸	2008年(平成20)岩手県沿岸 北部を震源とする地震 東北太平洋沿岸で被害多数、死者 1人、負傷者211人、県内では重傷 者2人	1933年(昭和8)県内最高気温 山形市で40.8 の県内最高気温(日本 歴代3位)を記録 (日本最高気温は2007年8月16日に埼 玉県熊谷市、岐阜県多治見市で観測し た40.9)	2003年(平成15)宮城県北部 地震(M6.4) 宮城県で被害大きく負傷者677人、 全壊家屋1,276戸、半壊3,809戸、県 内は負傷者2人		2011年(平成23)平成23年7 月新潟・福島豪雨 新潟県と福島県では「平成16年7月新 潟・福島豪雨」を上回る記録的な大雨と なり、死者4人、行方不明者2人、負傷者 13人、家屋全壊73戸、半壊998戸
29	30	31				
		31日:1974年(昭和49)県北 部(新庄市他)大雨 集中豪雨により県北部を中心に大きな 被害、死者2人、負傷者5人、全壊家屋6 戸、半壊54戸(県災害対策本部設置)				

8月

<川遊びに注意!>

- ①川には絶対に1人で行かないようにしましょう
- ②天気予報などをよくみて、前日・その日の天気をチェックしましょう
- ③ダムの放流や上流の天気により、急に増水する場合がありますので注意しましょう

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
			1982年(昭和57)台風10号 四国地方東部、中国地方東部から東北地方にかけての広い範囲で大雨・暴風となり死者・不明者95人、県内は負傷者12人		1950年(昭和25)奥羽山系豪雨 蔵王・面白山系を中心に豪雨、死者2人、全・半壊家屋7戸、流失3戸、仙山線の面白山トンネルが崩落	
5	6	7	8	9	10	11
1976年(昭和51)県内大雨 県内一円で大雨、県内43市町村で被害	1975年(昭和50)県北部(真室川他)大雨 県北部を中心に雷雨、真室川で堤防決壊、死者5人、負傷者28人、全壊家屋48戸(県災害対策本部設置)		1969年(昭和44)県中北部豪雨 県中・北部で被害大、死者2人、負傷者8人、全壊・流失家屋13戸、床上浸水1,074戸(県災害対策本部設置)	2009年(平成21)台風9号 西日本及び東日本の太平洋側と東北地方の一部で大雨、死者25人、行方不明者2人、全壊家屋181戸、避難指示452人、避難勧告140,031人	1995年(平成7)庄内大雨 前線通過に伴い、庄内地方に雷を伴い大雨、半壊家屋9戸、493人避難	1996年(平成8)秋田・宮城・山形県境地震(最大M6.0) 地震は14日まで続き、新庄4、酒田・金山3を記録、県内で負傷者12人、一部破損家屋8戸
12	13	14	15	16	17	18
1985年(昭和60)日航ジャンボ機墜落事故 群馬県上野村の御巢鷹山に日本航空ジャンボ機が墜落、乗員乗客524人のうち520人が死亡	1953年(昭和28)最上・庄内豪雨 前線停滞により豪雨となり、不明者2人、流失・破損家屋20戸、浸水1,625戸	1959年(昭和34)台風7号 暴風雨による全国の死傷者235人、県内は負傷者3人、全壊家屋2戸 2008年(平成20)庄内最上豪雨 庄内で住家浸水73棟、高速道路土砂崩れ		2005年(平成17)宮城県沖の地震(M7.2) 仙台市内のプールの吊り天井落下被害等が発生、重傷者12人、軽傷者88人、県内被害は負傷者1人、一部亀裂家屋等7戸	2011年(平成23)庄内大雨 庄内で大雨、自主避難124人、床上浸水21棟、床下浸水123棟、土砂崩れ等	
19	20	21	22	23	24	25
2004年(平成16)台風15号 庄内地方を中心に強風、死者1人、負傷者2人、農林被害が甚大 1962年(昭和37)蔵王山付近地震(M4.5) 震央付近で地鳴り、がけ崩れ	1972年(昭和47)山形県北部地震(M5.3) 酒田・新庄3を記録、県内の被害は停電6千戸		2006年(平成18)村山市富並川増水 葉山周辺の局地的な豪雨に伴い富並川が増水、児童2人が死亡 2007年(平成19)酒田市集中豪雨 酒田市で集中豪雨、住家床下浸水195戸			2005年(平成17)ガス爆発 天童市内の県営住宅でガス爆発、負傷者2人
26	27	28	29	30	31	
		1967年(昭和42)羽越水害 新潟と山形で大雨、県内の被害は死者8人、負傷者137人、流失家屋192戸、半壊2,011戸、床上浸水4,130戸、床下浸水10,149戸(県災害対策本部設置)		1694年(元禄7)蔵王山噴火 (30日)蔵王山が噴火、硫黄水湧きいでて川水に入り込み川魚死す 【防災週間8/30～9/5】	1896年(明治29)陸羽地震(M7.2) (31日)秋田・岩手で大きな被害、死者209人、全壊家屋5,792戸、県内は屋根瓦落下、石灯籠の転落など	

9月

<水害・土砂災害への備え!..その3>

- ①危険を感じたり、避難に時間を要する場合は、早めに自主避難しましょう
- ②お年寄りや体の不自由な人の避難は、隣近所の助け合いで行いましょう
- ③避難するときは、落ち着いて行動し、側溝や水路に落ちないように注意しましょう

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
						1923年(大正12)関東大震災(M7.9) 死者・不明者10万5千人、全・半壊家屋21万1千余戸 【防災の日】
2	3	4	5	6	7	8
2011年(平成23)台風12号 主に紀伊半島において記録的な大雨となり、死者78人、行方不明者16人、負傷者109人、家屋全壊373戸、半壊2,924戸		2004年(平成16)台風18号 全国各地で猛烈な風、建物の損壊が各地で発生、転倒や飛散物落下により多数負傷、死者43人、不明者3人、負傷者1,399人、全壊家屋144戸、半壊1,506戸、県内は一部破損家屋6戸、農作物の被害大		2007年(平成19)台風9号 全国的に大雨となり、死者1人、不明者2人、負傷者90人、全壊家屋10戸、半壊27戸、県内は負傷者2人、一部破損家屋36戸、河川護岸欠損、農作物の被害多数	1985年(昭和60)暴風雨 雷を伴う暴風雨により死者1人、負傷者5人、全壊家屋1戸	1976(昭和51)台風17号 全国的に大雨となり、土砂災害や洪水が多発、死者161人、不明者10人、負傷者537人
9	10	11	12	13	14	15
1977年(昭和52)沖永良部台風 沖永良部(鹿児島県)では日本観測史上1位となる最低気圧907.3hPaを記録、島の半数の家屋が全・半壊 【救急の日】	1943年(昭和18)鳥取地震(M7.2) 死者1,083人、全壊家屋7,485戸、半壊6,158戸				1947年(昭和22)カスリーン台風 利根川・荒川決壊、岩手県北上川が氾濫し一関市で被害大、死者1,077人、不明者853人、負傷者1,751人、全・半壊家屋9,298戸、県内は庄内北部と最上で被害大 1999年(平成11)新庄市ガス爆発事故	1948年(昭和23)アイオン台風 東北地方の太平洋側で大雨、岩手県一関市を中心に死者512人、不明者326人、負傷者1,956人、全壊家屋5,889棟、県内は不明者1人、負傷者1人、流失家屋4戸、浸水3,945戸
16	17	18	19	20	21	22
1961年(昭和36)第2室戸台風 高知県の室戸岬で最大瞬間風速84.5m/s、県内は負傷者87人、全壊家屋145戸、半壊516戸	1945年(昭和20)枕崎台風 特に被爆直後の広島県で被害大、全国で死者2,473人、行方不明者1,283人、負傷者2,452人 2006年(平成18)延岡市の竜巻 2007年(平成19)秋田・岩手大雨	1958年(昭和33)台風21号 奥羽山系南部・吾妻山に豪雨、死者1人、負傷者3人、全壊家屋2戸	1990年(平成2)台風19号 九州から関東の太平洋側で大雨による死傷者50人、県内の被害は一部破損家屋8戸	2011(平成23)台風15号 全国的に大雨となり、死者18人、行方不明者1人、負傷者337人、家屋全壊33戸、半壊1,577戸、県内では家屋一部損壊1戸、床上浸水2戸、床下浸水5戸		1968年(昭和43)第3宮古島台風 沖縄県宮古島では暴風により住家や農作物に大きな被害、死者11人、負傷者80人、損壊家屋5,715戸、浸水15,322戸
23 30	24	25	26		28	29
1966年(昭和41)台風24・26号(23日)静岡県等で被害、死者238人 1999年(平成11)東海村JCO臨界事故(30日)茨城県東海村の民間ウラン加工施設で国内初の臨界事故が発生、現場作業員ら49人が被ばく(死者1人)	1954年(昭和29)洞爺丸台風 洞爺丸を始め、5隻の青函連絡船が暴風と高波で遭難、洞爺丸の乗員乗客1,139人が死亡、北海道岩内町では3,300戸が焼失する大火が発生、県内は死者1人、負傷者5人、全壊家屋10戸	1991年(平成3)りんご台風(19号) 全国で暴風による死傷者62人、青森県などでは収穫直前のリンゴの落果被害が甚大、県内は死者1人、負傷者6人、半壊家屋8戸、一部破損367戸、停電3万3千戸	1958年(昭和33)狩野川台風 東海・関東地方で大雨、伊豆半島狩野川が氾濫、死者888人、不明者381人、負傷者1,138人、県内は負傷者1人、床上浸水696戸 2003年(平成15)十勝沖地震 苫小牧で石油タンク火災発生	1959年(昭和34)伊勢湾台風 超大型台風で死者4,697人、不明者401人、負傷者38,921人、県内は負傷者1人、全壊家屋170戸、半壊483戸、損壊5,368戸	1902年(明治35)大暴風 村山地方は300年来の暴風雨で、数百年の老木倒伏多し、死者75人、負傷者360人、全壊家屋5,127戸	

10月

<地震対策！>

- ①「3日分の非常食」「非常持出品」を準備しましょう
- ②家具類の落下・転倒防止をしておきましょう
- ③家族で災害時の避難場所や連絡方法等を話し合いましょう

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
	1955年(昭和30)新潟大火 新潟県新潟市の繁華街から出火、前日より火災警報が発令されていたが、折からの強風にあおられ家屋1,864戸が焼失		1983年(昭和58)三宅島噴火 溶岩流流出、噴火発生後2時間で島最大の集落を埋没、全壊家屋340戸		1967年(昭和42)航空機事故 村山市富並に日本航空の訓練機が墜落、死者4人	2000年(平成12)鳥取県西部地震(M7.3) 負傷者182人、全壊家屋430戸、半壊3,064戸
7	8	9	10	11	12	13
	2009年(平成21)台風18号 死者5人、負傷者135人、全壊家屋4戸、半壊34戸、避難指示236人、避難勧告186,622人		1951年(昭和26)ルース台風 鹿児島県で強風・高潮害、山口県で土砂災害、死者572人、不明者371人、負傷者2,644人、全壊家屋24,716戸、半壊47,948戸			
14	15	16	17	18	19	20
1963年(昭和38)飛島豪雨 酒田市飛島に集中豪雨があり死者1人、負傷者2人、埋没家屋1戸				2010年(平成22)奄美地方大雨 鹿児島県奄美大島地方で時間120ミリ超、降り始めからの降水量800ミリ超の大雨となり、死者3人、全壊10戸、半壊475戸		
21	22	23	24	25	26	27
	1894年(明治27)庄内地震(M7.0) 被害は庄内平野に集中、死者726人、負傷者1,060人、全壊家屋3,858戸、半壊2,397戸、破損7,863戸、焼失2,148戸	23日:2004年(平成16)新潟県中越地震(M6.8) 孤立する集落が多発、死者67人、負傷者4,805人、全壊家屋3,175戸、車中での避難生活者の死亡が相次ぐ、県内は村山など震度4を記録、断水11戸				
28	29	30	31			
1891年(明治24)濃尾地震(M8.0) 岐阜県・愛知県を中心に被害、内陸地震としては日本最大級、死者7,273人、全壊家屋14万戸、半壊8万戸	1976年(昭和51)酒田大火 映画館から出火した火災は折からの強風にあおられ延焼、被害は死者1人、負傷者1,003人、焼損棟数1,774棟、被害総額405億円(県対策本部設置)					

11月

<住宅防火…3つの習慣！>
 ①寝たばこは、絶対にやめましょう
 ②ストーブは、燃えやすいものから離れた場所で使用しましょう
 ③ガスコンロなどのそばから離れるときは、必ず火を消しましょう

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
	[津波防災の日]	1972年(昭和47)列車事故 急行列車「きたくに」が福井県の北陸トンネル内で火災、停電で脱出不可能となり死者30人、負傷者714人	2006年(平成18)佐呂間町竜巻 北海道佐呂間町で竜巻発生、死者9人、負傷者31人、全壊家屋7戸、半壊7戸		1963年(昭和38)列車事故 神奈川県東海道線鶴見駅近くで、列車の三重衝突事故が発生、死者161人、負傷者120人(競合脱線) 1963年(昭和38)三井三池三川炭鉱じん爆発 【秋季火災予防運動11/9～15】	
11	12	13	14	15	16	17
1855年(安政2)江戸地震(M6.9) 下町で特に被害が大きく、地震後約30ヶ所から出火、死者7,000余人、倒壊・焼失家屋14,000戸				1986年(昭和61)伊豆大島噴火 三原山が噴火し全島民1万5千人・観光客2千人に島外避難命令、海産物等に被害		
18	19	20	21	22	23	24
		1980年(昭和55)ホテル火災 栃木県の川治温泉「川治プリンスホテル」から出火し、45人が焼死				1973年(昭和48)長雨 酒田市浜中では12月末まで続く長雨で浸水家屋23戸、農作物に被害大
25	26	27	28	29	30	
	1930年(昭和5)北伊豆地震(M7.3) 2～5月に伊東群発地震、前震があり余震も多発、死者272人、全壊家屋2,165戸	850年(嘉祥3)出羽地震(M7.0) 地裂け、山崩れ、国府(現酒田市)の城柵が壊れ圧死多数、最上川の岸が崩壊、海水は国府から4kmまで迫った		1973年(昭和48)大洋デパート火災 熊本市の大洋デパートから出火、客と従業員104人が死亡	1990年(平成2)台風28号 県全域で大雨、負傷者1人、全壊家屋15戸、一部破損25戸、停電1300戸など	

1 参考文献: 内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など 2 掲載内容: 県内、国内の主な災害 3 掲載月日: 災害が数日におよぶものは災害発生期間中の何れかに掲載 4 背景色が黄色: 県内の主な災害

12月

<住宅防火・4つの対策！>

- ①逃げ遅れを防止するため、住宅用火災警報器を設置しましょう
- ②寝具や衣類、カーテンなどは、防災品を使用しましょう
- ③火災を小さいうちから消すため、住宅用消火器などを設置しましょう
- ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくりましょう

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
	1955年(昭和30)大火 鹿児島県名瀬市より出火、焼損 1,361戸				1833年(天保4)羽前佐渡地震(M7.5) 庄内で特に被害大、死者42人、倒 壊家屋475戸、津波も発生 1944年(昭和19)東南海地震(M7.9) 静岡などで死者・不明者1,223人、全壊家屋17,599戸	
9	10	11	12	13	14	15
		1990年(平成2)茂原市竜巻 千葉県茂原市付近で竜巻が発生、 死者1人、負傷者73人、全壊家屋82 戸、半壊161戸		1957年(昭和32)県内暴風 低気圧による暴風により死者3人、 負傷者32人、全壊家屋36戸、半壊 64戸		1914年(大正3)炭鉱事故 日本史上最大の炭鉱事故、福岡県 方城町の三菱方城炭鉱でガス爆発 事故が発生、死者687人
16	17	18	19	20	21	22
1707年(宝永4)富士山宝永大噴火 須走村(現静岡県小山町)75戸が倒壊、 降灰の影響が大きく、2年後でも山麓の 御殿場付近で7カ村の住人55%が飢 人、江戸では灰が雪のように降る	1950年(昭和25)庄内猛吹雪 庄内で猛吹雪、電話障害100件、電 柱倒伏25本				1946年(昭和21)南海地震(M8.0) 被害は中部以西の各地にわたり死者 1,330人、全壊家屋11,591戸、半壊 23,487戸、津波が静岡より九州にいたる 海岸に襲来	
23	24	25	26	27	28	29
30	31					
1854年(安政元)安政東海地震(M8.4) (23日)被害は関東から近畿、津波が房 総から土佐までの沿岸を襲う、倒壊・焼 失家屋3万戸、死者2~3千人(24日)前 日の東海地震から32時間後に発生、被 害は中部~九州、死者数千	1703年(元禄16)元禄地震(M8.2) (31日)相模・武蔵・上総・安房で震度 大、特に小田原で被害が大きく、川崎か ら小田原まで全滅、江戸では家屋倒壊 と火災で死者30,000人以上、津波の死 者は房総半島等で6,700人	2005年(平成17)JR羽越本線 列車事故 庄内町地内でJR羽越本線の特急 「いなほ14号」が脱線転覆し死者5 人、負傷者32人	2000年(平成12)雪崩 立川町(現庄内町)の立谷沢川上流 で雪崩が発生、死者3人		1994年(平成6)三陸はるか 沖地震(M7.8) 青森県八戸を中心に被害、死者3 人、負傷者788人、全・半壊家屋501 戸	